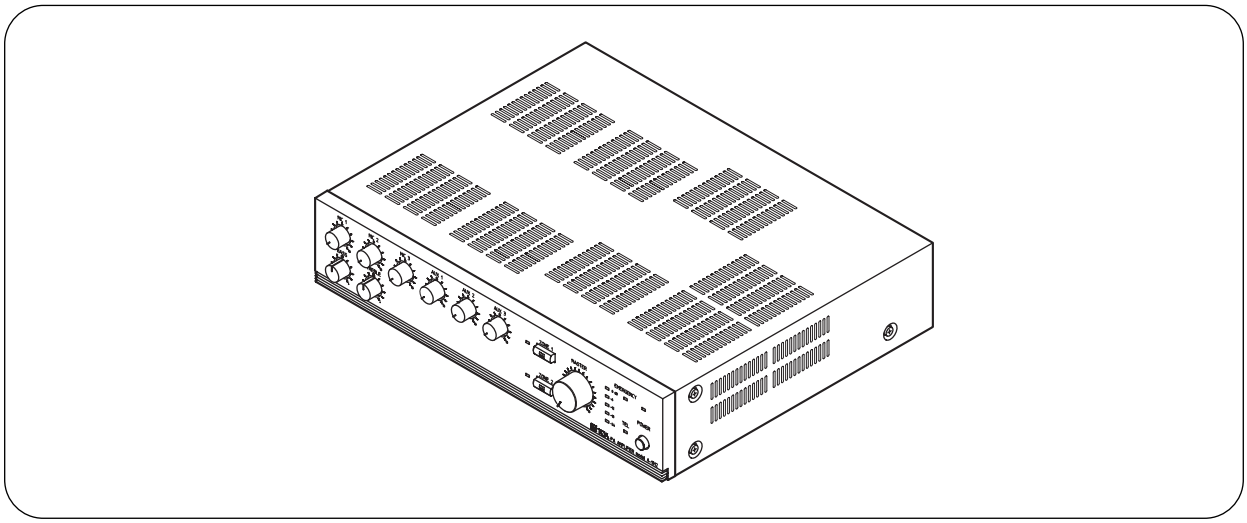
TOA

取扱説明書

PAアンプ

A-1803、A-1806、A-1812

このたびは、TOA PAアンプをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。



目　次

安全上のご注意 …… 2
概　要 …… 5
特　長 …… 5
各部の名称とはたらき
　前　面 …… 6
　後　面 …… 7
接続のしかた
　スピーカーの接続 …… 9
　電話ページング入力端子の接続 …… 9
機能スイッチの設定 …… 10
チャイム機能
　マイク1呼び出しチャイム音の起動 …… 10
　電話ページングチャイム音の起動 …… 10
優先機能
　非常カットコントロール入力 …… 11
　電話ページングコントロール入力 …… 11
電話ページング入力（音声コントロール） …… 11
　マイク入力（音声コントロール） …… 11
　ページングマイク入力 …… 11
スピーカーゾーン選択 …… 12
設置上のご注意 …… 12
ラックに取り付けるとき …… 12
内部の改造のしかた
　ライン出力1・2を
　ゾーン1・2選択スイッチに連動させる … 13
　電話ページング入力を
　トランス平衡型にする …… 13
ブロックダイヤグラム …… 14
仕　様 …… 15
　付属品 …… 16
　別売品 …… 16
外観寸法図 …… 16

TOA株式会社

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号			行為を強制する記号	
分解禁止	禁　止	接触禁止	強　制	電源プラグを抜け

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

配線後は端子カバーを取り付ける

ハイインピーダンスラインのスピーカー端子には高電圧がかかりますので、触れると感電の原因となります。

強　制

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

禁　止

使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき

電源プラグを抜け

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用するとき

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

禁　止

内部に異物を入れない

本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

裸火を上に置かない

たとえば火のついたローソクのような、裸火を本機の上に置かないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

禁　止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

通風口をふさがない

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

禁　止

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、水滴のかかる場所、直射日光のあたる場所、油煙や湯気のあたるような場所、熱器具の近くに置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用するとき

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

禁　止

電源を入れる前には音量を最小にする

音量を上げたまま電源を入れると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

強　制

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁　止

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。

強　制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。

強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

概　要

本機は優先機能、チャイム機能、および2局ゾーンセレクターを備えたPAアンプです。学校、事務所、スーパー、デパートなどでの呼び出し放送やBGM放送に最適です。

※ 本機は日本国内でお使いください。

特　長

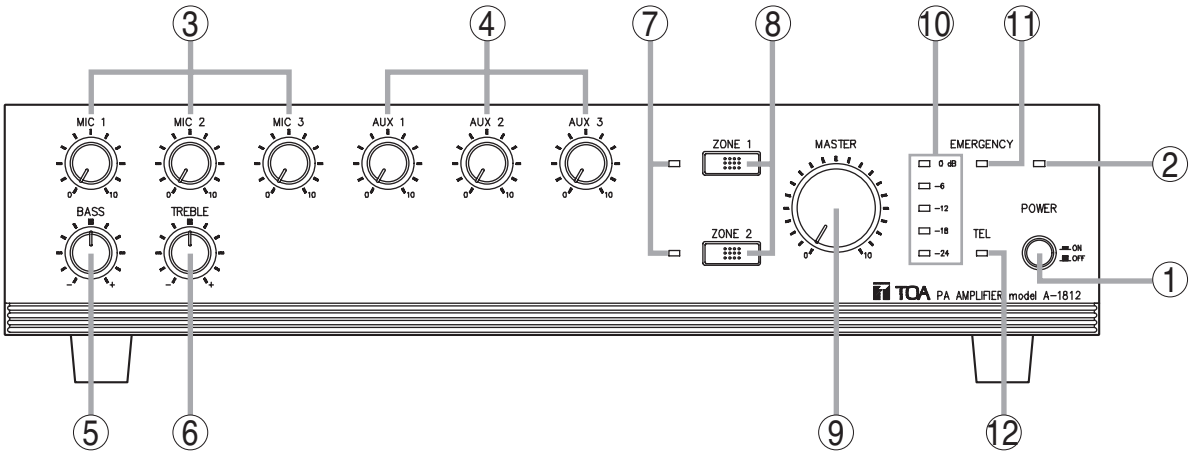
- アンプの出力は、30 W（A-1803）、60 W（A-1806）、および120 W（A-1812）です。
- 1音、2音、および上り4音のチャイムを内蔵しています。
- マイク入力1（別売のページングマイクロホンPM-660Dが接続可）使用時または電話ページング時にチャイムを鳴らすことができます。
- 入力には優先機能があります。
  電話ページング入力は、ライン入力を除くすべての入力に対して優先します。
  マイク1入力は、ライン入力と電話ページング入力を除くすべての入力に対して優先します。
- 非常カット機能*を内蔵しており、非常用電源制御器を追加しなくても、この機能を働かせることができます。

> * 非常カット機能とは
> 本機と非常放送設備を連動させる機能です。
> 本機に接続された非常放送設備が非常放送モードになったとき、本機は非常放送設備からの非常カット信号（通常時DC24 V出力、非常時DC24 V遮断）を受けてアンプ動作を停止させます。

- 使用目的に適した音声入力を備えています。（マイク入力×3、AUX入力×3、ライン入力×1、および電話ページング入力×1）
- マイク入力は電子バランス型で、ファンタム電源が付いています。（ON/OFFスイッチ付き）
- 2つのゾーンに放送するためのゾーン選択スイッチを備えています。
- 低音用と高音用の音質つまみを備えています。
- すべての入力レベルをまとめて調節する主音量つまみを備えています。
- ACまたはDC電源で動作します。

各部の名称とはたらき

［前面］



※ 図は A-1812 です。

1. 電源スイッチ［POWER、▬ ON/■ OFF］
押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

2. 電源表示灯
電源を入れると緑色に点灯します。

3. マイク音量つまみ［MIC 1 ～ 3］
マイクの音量を調節します。

4. AUX 音量つまみ［AUX 1 ～ 3］
AUX 入力の音量を調節します。

5. 低音つまみ［BASS］
時計方向に回すと低音が増強され、反時計方向に回すと低音が減少します。
中央の位置にすると、周波数がフラットな特性になります。

6. 高音つまみ［TREBLE］
時計方向に回すと高音が増強され、反時計方向に回すと高音が減少します。
中央の位置にすると、フラットな特性になります。

7. ゾーン表示灯
ゾーン 1 または 2 選択スイッチで選択されたゾーンの表示灯が点灯します。
電話制御入力端子（18）をメイクしている間は、ゾーン 1 ・ 2 選択スイッチ（8）はともにオン（表示灯は点灯）になります。

8. ゾーン選択スイッチ［ZONE 1、ZONE 2］
放送ゾーンを選択します。ゾーン 1 選択スイッチを押すと、後面のゾーン 1 スピーカー出力端子（16）から信号が出力されます。同様に、ゾーン 2 選択スイッチを押すと、後面のゾーン 2 スピーカー出力端子から信号が出力されます。

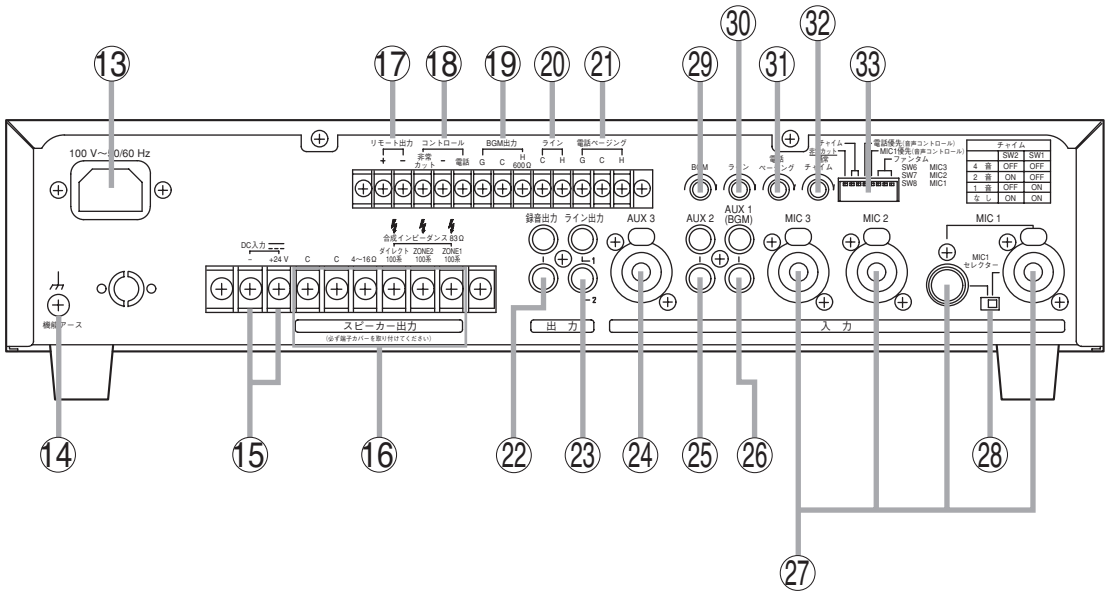
9. 主音量つまみ［MASTER］
全体の信号レベルを調節します。

10. LED レベルメーター
出力レベルを表示します。
出力レベルはそれぞれの音量つまみで調節することできます。BGM 放送や案内放送の場合は、各音量つまみを調節して、赤色の表示灯が点灯しない状態でご使用ください。
赤色の表示灯が点灯した状態で使用すると、音質が低下します。

11. 非常表示灯［EMERGENCY］
非常カット機能が働くと、点灯します。

12. 電話ページング表示灯［TEL］
電話ページングのとき、緑色に点灯します。

［後面］



※ 図は A-1812 です。

13. AC 電源ソケット
付属の電源コードを接続します。

14. 機能アース端子
本機に外部機器を接続してノイズが多いときは、この端子と外部機器の機能アース端子を接続してください。ノイズが少なくなることがあります。
※ 安全アースではありません。

15. DC 電源入力端子
24 V の直流電源を接続します。

16. スピーカー出力端子
スピーカーを接続します。
前面のゾーン 1 選択スイッチ（8）を押すとゾーン 1 スピーカー出力端子（ZONE1）から、前面のゾーン 2 選択スイッチを押すとゾーン 2 スピーカー出力端子（ZONE2）から信号が出力されます。電話コントロール入力端子（18）がメイクされている間は、ゾーン選択スイッチがオフになっていてもゾーン 1・2 スピーカー出力端子から電話ページング入力信号が出力されます。ダイレクトスピーカー出力端子からはゾーン選択スイッチの設定に関係なく、常に信号が出力されます。
スピーカー接続後は、必ず端子カバーを取り付けてください。

17. リモート制御出力端子
この端子は、本機の電源スイッチのオン、オフに連動します。
オープンコレクター出力、耐圧 30 V、25 mA 以下。
他の機器のリモート制御に使用できます。

18. コントロール入力端子
電話コントロール入力端子をメイクすると、電話ページング入力が優先します。
非常カット入力端子は、非常放送設備の動作を本機に連動させる非常カット信号（通常時 DC24 V、非常時 DC24 V 遮断）の入力端子です。非常放送設備が非常モードになると本機の動作を停止させます。
※ 機能スイッチ（33）でこの非常カット機能を有効にしてください。

19. BGM 出力端子
0 dB、600 Ω、平衡型の出力です。
AUX1（BGM）入力（26）に入った信号が出力されます。
出力信号は電話コントロール入力端子およびマイク 1 入力端子からミュート機能を起動しても、ミュート（カット）されません。

20. ライン入力端子
0 dB、600 Ω、不平衡型の入力です。

21. 電話ページング入力端子
–20 dB、10 kΩ、電子バランス型入力です。
機器の内部を改造して、トランス平衡型入力に変更できます。（☞ P. 13）
改造にあたっては、販売店または当社の営業所にお問い合わせください。

22. 録音出力端子

0 dB、600 Ω、不平衡型の出力です。
主音量調節器に入る手前の信号を出力します。
カセットデッキなどを接続して、放送内容の録音に使用します。

23. ライン出力端子

0 dB、600 Ω、不平衡型の出力です。
他の機器のライン入力に接続します。
ゾーン選択スイッチの設定に関係なく、常に信号を出力します。(工場出荷時の設定)
機器の内部を改造して、ライン出力1・2のオン／オフをゾーン1・2選択スイッチにそれぞれ連動させることができます。(☞ P. 13)
改造にあたっては、販売店または当社の営業所にお問い合わせください。

24. AUX 3 入力端子

−20 dB、10 kΩの XLR(メス)／ホーンジャック兼用不平衡型入力です。
外部機器の出力信号を入力します。

25. AUX 2 入力端子

−20 dB、10 kΩの不平衡型入力です。
外部機器の出力信号を入力します。

26. AUX 1（BGM）入力端子

−20 dB、10 kΩの不平衡型入力です。
外部機器の出力信号を入力します。
入力された信号は、BGM 出力端子からも出力されます。

27. マイク入力端子［MIC 1、MIC 2、MIC 3］

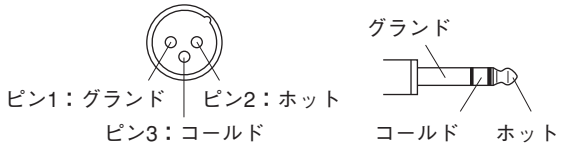
−60 dB、600 ΩのXLR(メス)／ホーンジャック兼用電子バランス型入力です。
マイク1入力には、別売のページングマイク PM-660D 接続用の DIN コネクターが付いています。

ご注意

ファンタム電源が必要なマイクを接続するときは、XLR 型コネクターを使用してください。
ホーンプラグを使用すると、プラグに触れたり、プラグを回したりしたときにノイズが生じることがあります。

使用できるコネクター

・XLR型（オス）コネクター　・ホーンプラグ



28. マイク1入力切換スイッチ［MIC1 セレクター］

XLR（メス）／ホーンジャック兼用コネクターを使用するときは、スイッチを右側に、DIN コネクターを使用するときは、スイッチを左側に切り換えます。

29. BGM 音量つまみ

AUX 1 音量つまみとは関係なく、BGM 出力音量を調節します。

30. ライン入力音量つまみ

ライン入力の音量を調節します。

31. 電話ページング音量つまみ

電話ページング出力の音量を調節します。

32. チャイム音量つまみ

内蔵チャイムの音量を調節します。

33. 機能スイッチ

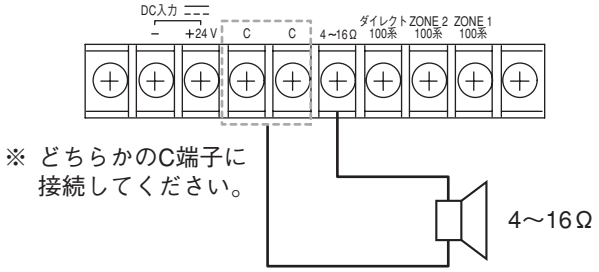
8 ビットの DIP スイッチです。次の機能が設定できます。

- マイク入力1〜3のファンタム電源 オン／オフ
- マイク入力1の音声コントロールによる優先機能 オン／オフ
- 電話ページング入力の音声コントロールによる優先機能 オン／オフ
- チャイム音を3種類（4音、2音、および1音）から1種類、または「チャイム音なし」を選択
- 非常カット／通常の選択
  非常放送設備と接続したいときに「非常カット（DIP スイッチ1：OFF)」にします。
  非常放送設備と接続しないときには、必ず「通常（DIP スイッチ1：ON)」にしてください。ONにしないと、放送ができません。

接続のしかた

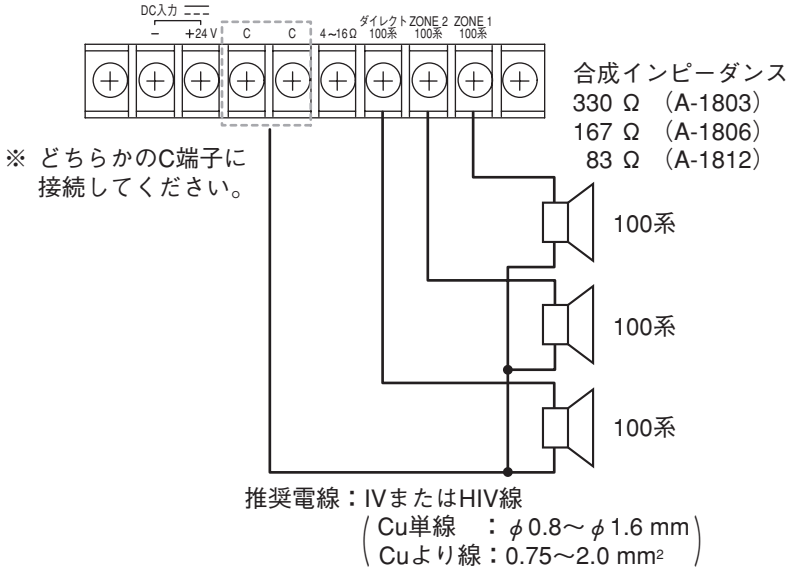
端子に外部配線をするには、教育された人による取り付けを行ってください。

■ スピーカーの接続



ご注意

4～16 Ω端子と100系端子は同時に使用しないでください。

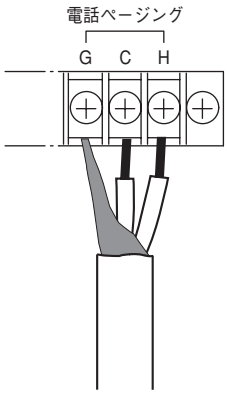


推奨電線：IVまたはHIV線
（Cu単線　：φ0.8～φ1.6 mm
Cuより線：0.75～2.0 mm²）

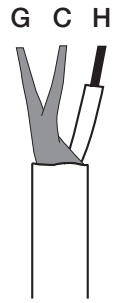
⚠ 警告

接続が完了したら必ず端子カバーを取り付けてください。
スピーカー端子には高電圧がかかっていますので、感電の原因となります。
絶対に触らないでください。

■ 電話ページング入力端子の接続



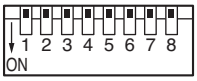
単心シールド線を使用するときは、シールド線をG端子とC端子の両方に接続してください。



機能スイッチの設定

後面の機能スイッチを以下のように設定してください。

※ 工場出荷時はスイッチ1のみON（下側）で、その他のスイッチはすべてOFF（上側）に設定されています。



スイッチ番号		1	2	3	4	5	6	7	8
機能		非常カット／通常の選択	チャイムの選択		電話ページング優先（音声コントロール）	マイク1優先（音声コントロール）	ファンタム電源		
							MIC 3	MIC 2	MIC 1
スイッチの設定	OFF	非常カット*1	下記のチャイム選択表を参照		OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	ON	通常*2			ON	ON	ON	ON	ON

*1 非常カットとは
本機と非常放送設備を連動させる機能です。
本機に接続された非常放送設備が非常放送モードになったとき、本機は非常放送設備からの非常カット信号（通常時DC24 V出力、非常時DC24 V遮断）を受けてアンプ動作を停止させます。

*2 通常とは
非常放送設備と連動しないで、本機単独で動作するモードです。

［チャイム音の選択］

	スイッチ番号		チャイム音
	2	3	
スイッチの設定	OFF	OFF	4音
	ON	OFF	2音
	OFF	ON	1音
	ON	ON	なし

チャイム機能

■ マイク1呼び出しチャイム音の起動

マイク1のDINコネクターの4番と5番ピンをメイクすると、機能スイッチで選択したチャイム音を起動することができます。

■ 電話ページングチャイム音の起動

電話コントロール入力端子をメイクすると、機能スイッチで選択したチャイム音を起動することができます。

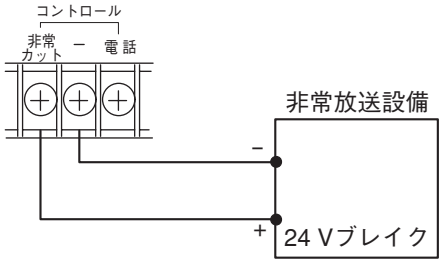
優先機能

■ 非常カットコントロール入力

本機の非常カットコントロール入力端子を非常用放送設備と接続しておくと、非常放送時に本機の出力をカットすることができます。
この機能を働かせるためには、機能スイッチで「非常カット（DIP スイッチ１：OFF)」に設定してください。

ご注意

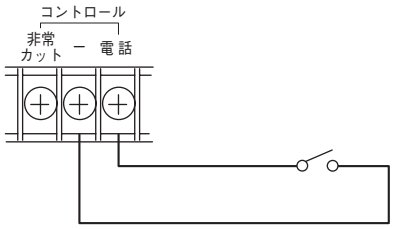
非常放送設備と接続しないときには、機能スイッチで「通常（DIP スイッチ１：ON)」にしてください。
OFF にしていると、放送できません。



※ 非常カット信号は非常時に DC24 V を断制御（24 V ブレイク）する方式のものを接続してください。また十、一の極性がありますので、注意して接続してください。

■ 電話ページングコントロール入力

電話コントロール入力端子をメイクすると、本機の電源スイッチが OFF のときでも自動的に電源が入り、放送が可能となります。このとき、機能設定スイッチで選択したチャイムを起動することができます。そして、電話ページング入力とライン入力信号以外のすべての入力信号をカット（ミュート）し、ゾーン１と２のスピーカー出力から電話ページング信号のみが出力されます。コントロール入力端子をオープンにすると、元の放送状態に戻ります。



■ 電話ページング入力（音声コントロール）

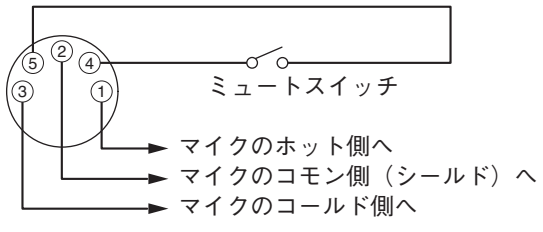
機能スイッチ４番を ON にすると、電話ページング入力端子に入った音声によりミュート機能が働き、電話ページングとライン入力信号を除く入力信号がカット（ミュート）されます。
呼び出し放送が終わると、ミュートされた信号は自動的に元のレベルに戻ります。

■ マイク入力（音声コントロール）

機能スイッチ５番を ON にすると、マイク１入力端子に入った音声によりミュート機能が働き、マイク1、電話ページング、およびライン入力信号を除く入力信号がカット（ミュート）されます。マイク放送が終わると、ミュートされた信号は自動的に元のレベルに戻ります。

■ ページングマイク入力

マイク１入力切換スイッチを左側にし（DIN コネクター入力)、DIN コネクターの４番ピンと５番ピンをメイクすると、機能設定スイッチで選択されたチャイムが鳴り、同時にマイク１、電話ページング、およびライン入力信号を除く入力信号がカット（ミュート）されます。
４番ピンと５番ピンをオープンにすると、ミュートされた信号は自動的に元のレベルに戻ります。

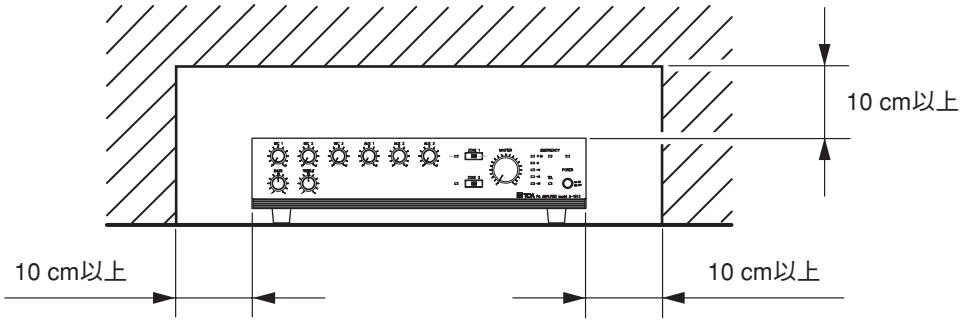


スピーカーゾーン選択

本機前面のゾーン１選択スイッチを押すとゾーン表示灯が点灯し、後面のゾーン１スピーカー出力端子に接続されているスピーカーから放送ができます。
ゾーン２も同様の動作をします。
電話コントロール入力端子をメイクすると、ゾーン１・２選択スイッチがオフの状態であってもゾーン１・２選択スイッチをともにオンにし（表示灯が点灯）、ゾーン１・２スピーカー出力端子に接続されているスピーカーから電話ページング放送ができます。
コントロール入力端子をオープンにすると、元の放送状態に復帰します。

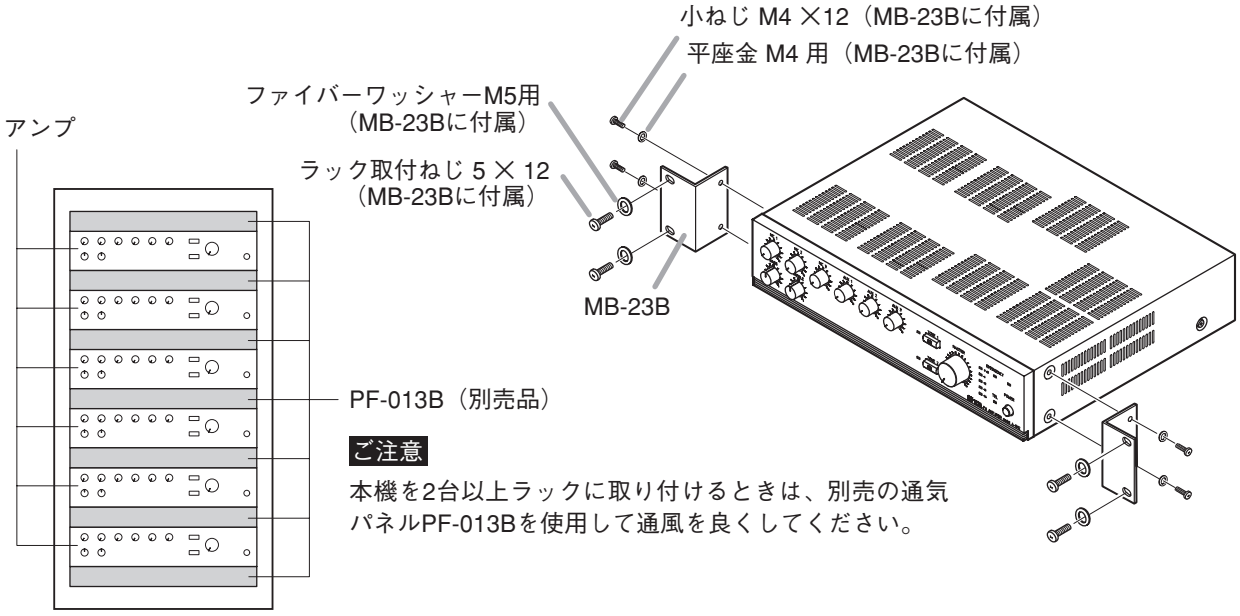
設置上のご注意

- 電源コードの取り扱い
  付属の電源コードは、本機専用品です。本機以外の機器に使用しないでください。
- 電源コードの接続
  少なくとも3 mm以上の接点距離を有する主電源スイッチまたは配線用遮断器が建築設備に設置されており、さらに、それらは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できなければなりません。
- 通風を良くして、本機内部の温度が上昇しないように、必ず障害物から10 cm以上離してご使用ください。



ラックに取り付けるとき

本機をラックに取り付けるときは、別売のラックマウント金具MB-23Bをご使用ください。



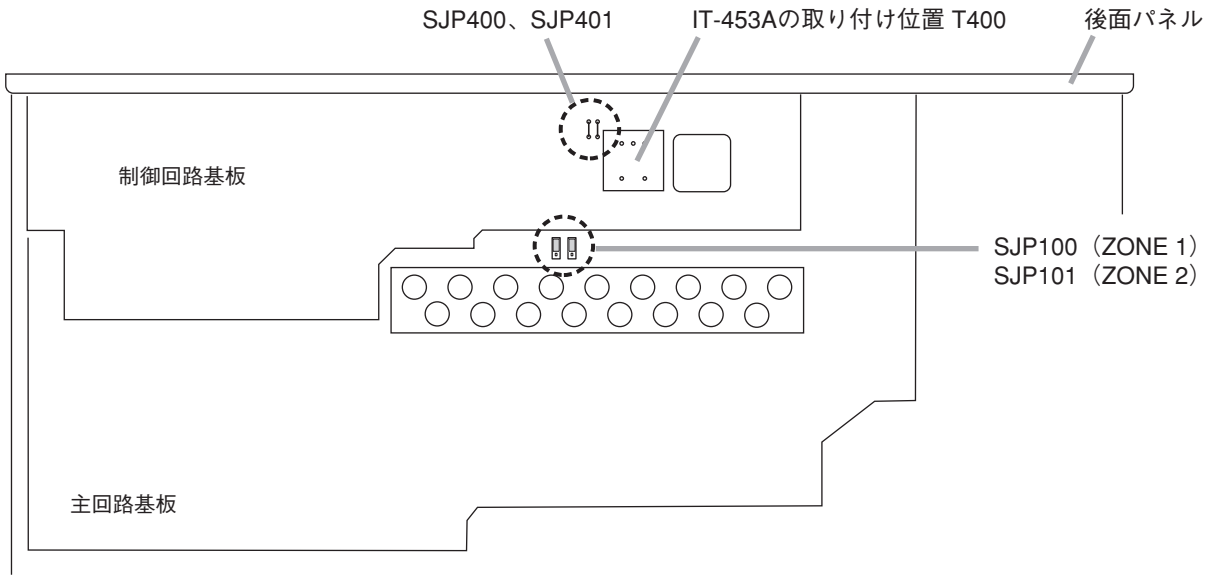
ご注意

本機を2台以上ラックに取り付けるときは、別売の通気パネルPF-013Bを使用して通風を良くしてください。

内部の改造のしかた

改造は、必ずサービスマンにおまかせください。
販売店または当社の営業所にお問い合わせください。

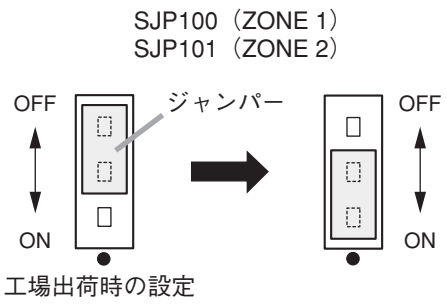
［ケースを取り外した内部の図］



■ ライン出力1・2をゾーン1・2選択スイッチに連動させる

ゾーン1・2選択スイッチに連動してライン出力1・2をオン／オフさせたいときは、次のように改造します。

- SJP100 ジャンパーを ON の位置に取り付けると、ライン出力1はゾーン1に連動します。
- SJP101 ジャンパーを ON の位置に取り付けると、ライン出力2はゾーン2に連動します。

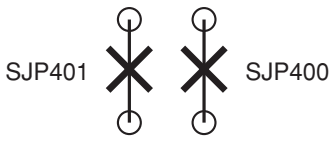


■ 電話ページング入力をトランス平衡型にする

1 **SJP400 と SJP401 のジャンパー線をカットする。**

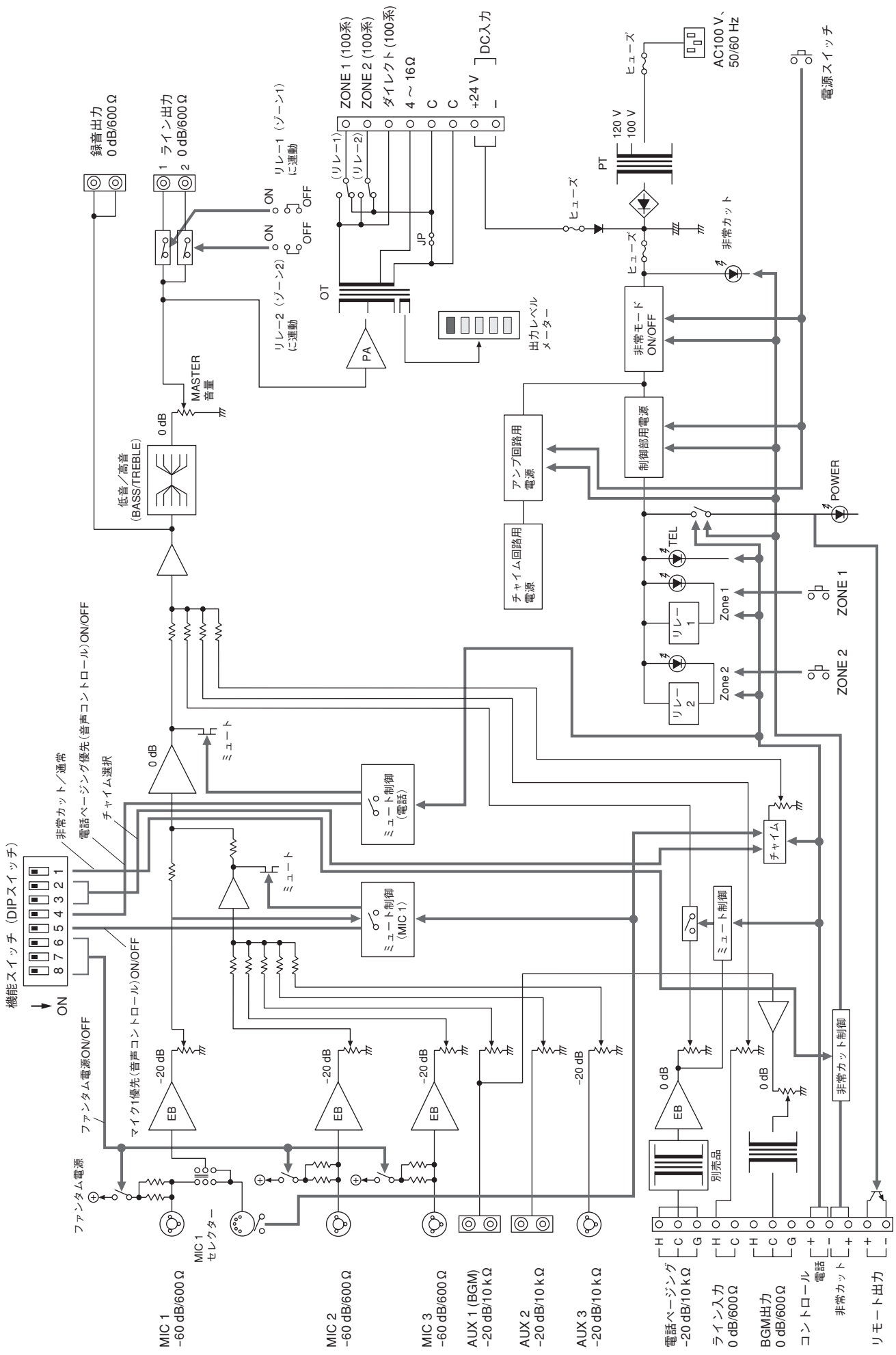
ご注意

次の手順で取り付けるトランスのケースに、カットしたジャンパー線の断片、特に SJP400 の断片が触れないようにしてください。



2 **制御回路基板上の「T400」と表示された場所に別売の IT-453A 入力トランスを取り付け、はんだ付けする。**

ブロックダイヤグラム


機能スイッチ（DIPスイッチ）
ON
8 7 6 5 4 3 2 1
非常カット／通常
電話ページング優先（音声コントロール）ON/OFF
チャイム選択
マイク1優先（音声コントロール）ON/OFF
ファンタム電源ON/OFF
ファンタム電源
MIC 1
セレクター
MIC 1
−60 dB/600 Ω
MIC 2
−60 dB/600 Ω
MIC 3
−60 dB/600 Ω
AUX 1 (BGM)
−20 dB/10 kΩ
AUX 2
−20 dB/10 kΩ
AUX 3
−20 dB/10 kΩ
EB
−20 dB
0 dB
ミュート
ミュート制御
（電話）
ミュート制御
（MIC 1）
ミュート制御
チャイム
非常カット制御
別売品
電話ページング
−20 dB/10 kΩ
ライン入力
0 dB/600 Ω
BGM出力
0 dB/600 Ω
コントロール
電話
非常カット
リモート出力
H
C
G
+
−
MASTER
音量
低音／高音
(BASS/TREBLE)
録音出力
0 dB/600 Ω
ライン出力
0 dB/600 Ω
1
2
ON
OFF
リレー1（ゾーン1）
に連動
リレー2（ゾーン2）
に連動
ZONE 1 (100系)
ZONE 2 (100系)
ダイレクト (100系)
4 ～ 16Ω
C
C
+24 V
−
DC入力
(リレー1)
(リレー2)
JP
OT
PA
出力レベル
メーター
ヒューズ
PT
120 V
100 V
AC100 V、
50/60 Hz
電源スイッチ
非常カット
非常モード
ON/OFF
制御部用電源
アンプ回路用
電源
チャイム回路用
電源
POWER
TEL
Zone 1
Zone 2
リレー
1
2
ZONE 1
ZONE 2

仕　様

品番	A-1803	A-1806	A-1812
電源	AC100 V、50/60 Hz DC24 V（M4 ねじ端子*1）		
定格出力	30 W	60 W	120 W
消費電力／電流	AC 動作時： 73 W（定格出力時） 37 W（電気用品安全法による）	AC 動作時： 135 W（定格出力時） 66 W（電気用品安全法による）	AC 動作時： 240 W（定格出力時） 110 W（電気用品安全法による）
	DC 動作時： 2 A（定格出力時）	DC 動作時： 3.8 A（定格出力時）	DC 動作時： 7 A（定格出力時）
周波数特性	50 ～ 20,000 Hz、± 3 dB		
歪率	2%以下（1 kHz、定格出力）		
音質調整	100 Hz、10,000 Hz にて± 10 dB 以上		
S / N 比 （バンドパス ：20 ～ 20,000 Hz）	マスターボリューム（最小）：100 dB 以上 マスターボリューム（最大）：76 dB 以上 MIC 1 ～ 3　：60 dB 以上 AUX 1 ～ 3　：76 dB 以上 電話ページング　：90 dB 以上 ライン　：96 dB 以上		
入力	MIC 1　：−60 dB *2、600 Ω、電子バランス、 XLR-3-31 相当品／ホーンジャック共用型または DIN コネクター MIC 2、3　：−60 dB *2、600 Ω、電子バランス、 XLR-3-31 相当品／ホーンジャック共用型 AUX 1（BGM）：−20 dB *2、10 k Ω、不平衡、RCA ピンジャック AUX 2　：−20 dB *2、10 kΩ、不平衡、RCA ピンジャック AUX 3　：−20 dB *2、10 kΩ、不平衡、 XLR-3-31 相当品／ホーンジャック共用型 電話ページング：−20 dB *2、10 kΩ、電子バランス、M3 ねじ端子*1 ライン　：0 dB *2、600 Ω、不平衡、M3 ねじ端子*1 ※ MIC 1 ～ 3 はファンタム電源付き、それぞれスイッチにて ON/OFF 可能		
出力	録音　：0 dB *2、600 Ω、不平衡、RCA ピンジャック ライン1、2　：0 dB *2、600 Ω、不平衡、RCA ピンジャック BGM　：0 dB *2、600 Ω、平衡（トランス）、M3 ねじ端子*1 スピーカー　：ハイインピーダンス 100 系*3、4 ～ 16 Ω ゾーンセレクター：出力（ハイインピーダンス 100 系）を 2 ゾーンに分けて放送可能、 M4 ねじ端子*1 ダイレクト出力　：M4 ねじ端子*1（ハイインピーダンス 100 系） M4 ねじ端子*1（4 ～ 16 Ω）		
制御入力	電話コントロール：無電圧メイク接点、開放電圧：DC35 V 以下、短絡電流：10 mA 以下、 M3 ねじ端子*1 非常カット入力　：DC24 V ブレイク、1 mA 以下（DC24 V 時）、M3 ねじ端子*1		
制御出力	リモート出力：オープンコレクター出力、耐電圧：DC30 V 以下、電流：25 mA 以下、 M3 ねじ端子*1		
チャイム	1 音、2 音、上り 4 音またはチャイムなし（スイッチにて選択可能） MIC 1 の DIN 入力または電話コントロールにより起動可能		
表示	5 ポイント LED レベルメーター、電源表示 LED、ゾーン LED、電話ページング表示 LED、 非常遮断表示 LED		
優先	電話ページング：ライン入力を除くすべての入力に対して優先（ON/OFF の設定可能） MIC 1　：ライン入力と電話ページング入力を除くすべての入力に対して優先 （ON/OFF の設定可能）		
仕上げ	パネル：ABS 樹脂、黒（マンセル N1.0 近似色）、ヘアライン		
寸法	420（幅）× 107.7（高さ）× 367（奥行）mm		
質量	8.1 kg	9.4 kg	11.9 kg

*1 ねじ端子のバリアー間隔 …… M3 ： 7 mm、M4 ： 9 mm
*2 0 dB = 1 V
*3 330 Ω（A-1803）、167 Ω（A-1806）、83 Ω（A-1812）

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

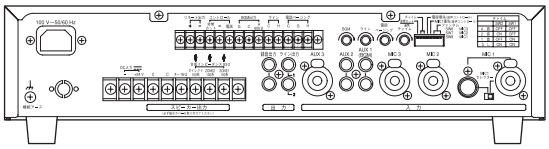
● 付属品

電源コード（2 m） ····· 1
端子カバー ····· 1
端子カバー取付ねじ M4 × 8 ····· 2

● 別売品

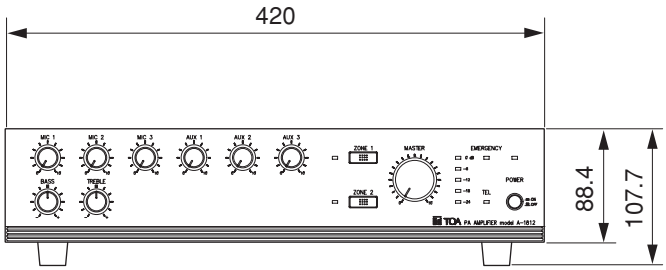
ラックマウント金具：MB-23B
入力トランス　　：IT-453A（サービス部品として供給可、部品番号：114-03-118-30）
通気パネル　　：PF-013B

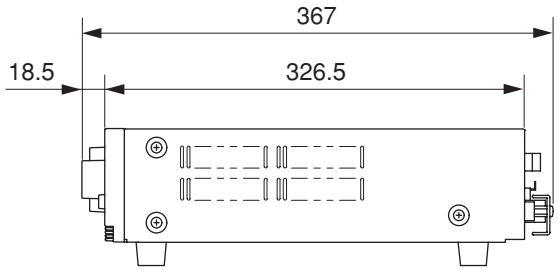
外観寸法図（全機種共通）



※ 図はA-1812です。

単位：mm





TOA

TOA インフォメーションセンター
商品や技術など、お問い合わせにお応えします。
受付時間 9：00 ～ 17：00（日曜・祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120 - 108 -117
〒665-0043 宝塚市高松町２番１号
TEL.（0797）72-7567
FAX.（0797）72-1090

商品の価格、在庫、修理およびカタログのご請求については、取扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA ホームページ　http://www.toa.co.jp/

133-12-899-6D